



東中学校だより(10) 令和5年1月6日

麓あかくそびえて建てり

校歌の一節より



佐久市立東中学校 〒385-0007 佐久市新子田 1396-1 Tel. 67-2392 文責: 召田幸司(教頭)

3学期始業式<校長講話>

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からテレビ放送による3学期始業式とさせていただきます。そこで校長先生は、徳川家康の関ヶ原の戦いの準備期間70日と3学期を重ねられたお話をされました。卒業・進級に向けて家康のようにやるべき準備をしっかりと行って過ごしていきましょう。

さて、冬休みが終わって、いよいよ3学期の始まりです。この3学期をどうやって過ごしたらよいか、そのヒントになる人物をここで紹介します。それは徳川家康です。江戸幕府を開いた人です。

その家康が天下を取る大きな足がかりになったのが、天下分け目と言われる「関ヶ原の戦い」でした。関ヶ原の戦いは今から約400年前の1600年9月15日、家康は東軍の総大将としてこの戦いに挑みました。対する西軍の総大将は、形の上では毛利輝元でしたが、実際には石田三成が指揮を執っていました。この関ヶ原の戦いに勝利して、3年後の1603年に家康は江戸幕府を開きます。



<テレビ放送による始業式の様子>

関ヶ原の合戦は9月15日ですが、家康が光成たちの決起を知ったのは7月10日前後であったと言われています。もちろん、それまでに家康は大阪方といくさになることを予想してきましたが、しっかりと目標が定まったのが7月上旬、その間わずか「70日」程しかなく、家康は急いで具体的な準備をすることになったのです。

さて、東中に話を戻しますと、今日は1月6日、卒業式は3月16日、その間、土日も含めて「69日」となります。ちょうど家康が光成の決起を知ってから関ヶ原に至るまでと同じくらいになります。この69日の間に、皆さんは、3年生は卒業、1, 2年生は進級に向けていろんな準備をしなければなりません。そしてその準備が、家康のようにきちんとできていれば、心配なく卒業、また進級を迎えられるということです。

もちろん、その間には様々なトラブルや予期せぬ出来事があるでしょう。関ヶ原でも、家康は、まさか東軍の主力である息子の秀忠38000が遅刻してくるとは思いませんでした。ですが家康は、敵である大阪方の有力武将に書状を出して寝返りを促したり、味方にはどこに布陣せよと具体的に指定したり、また自分が行くまでは動かないようにといったような細かい指示をたくさん出しています。そうやって、来るべき大いぐさに備えたのです。

みなさんも、卒業、また次の学年に向けて、家康のようにやるべき準備をしっかりと行っていくことが、この3学期では大切かと思えます。来るべき卒業、また進級に向けて、一日一日を大事に過ごしてください。



<徳川家康の肖像画>

各学年から1名ずつ生徒代表として3学期の抱負を語っていただきました。以下に紹介します。

【土屋さん(1年)】

僕の三学期の目標は三つあります。

一つ目は勉強です。まだ一年生なのに、既に難しく感じています。小学校の時のテストは特に図形が苦手で、

点数は全くよくありませんでした。そして中学校のテストは〇〇〇点くらいで、良い時も悪い時もあったので、頑張って自主勉をしてテストで◇◇◇点を取れるようにしたいです。そして次の期末は図形が出ると思うので、なんとかそこを頑張りたいです。

二つ目の目標は部活です。僕はソフトテニス部に入っています。来年からは後輩が来るので、お手本になるような先輩になれるように頑張りたいです。また、新人戦は喘息の関係で出場することができず、とても残念だったので、健康に気をつけながら薬も飲んで練習も頑張るって試合で勝てるように強くなりたいです。

三つ目は委員会です。去年は参加できないことがたくさんあったので、新しい委員会では、休んだり遅れたりすることがないように責任をもって役割を果たしたいです。

以上三つが三学期の目標です。三学期は一年の中で一番短い期間でおよそ三か月しかありません。一年最後を悔いのないよう充実した生活を送れるようにしたいです。そして勉強もテストも頑張りたいです。

【中沢さん（2年）】

九日間の冬休みが終わり、今日からいよいよ三学期が始まります。私は三年生になる準備として「文武両道」という目標を立てました。

まずは「学習」です。学校での授業を頑張るのはもちろん、自宅での学習に力を入れていきたいです。私は計画を立て勉強するということが苦手ですが、「今日はここまで勉強しよう」と小さな目標をつくったりタイマーで時間を計ったりし、自宅での学習時間を少しずつ伸ばし、受験に備えていきたいです。

次は「部活動」です。私は女子テニス部に所属しています。この冬は夏の本大会に向けて自分の課題、ペアとの課題を直していきたいです。自分の課題はボールとの距離が近くて、コントロールのできるボールが打てないことです。練習では移動する場所、踏み込む位置を意識して取り組んでいきます。ペアとの課題はネット際のボールをどちらが取るか悩んでしまうことです。「お願い」や「取るよ」と試合中ではコミュニケーションをとって勝ちにつなげていきたいです。

三学期は「次の学期の0学期」とも言われています。私たち2年生にとって進級の準備や受験に備える期間です。一年後の自分が後悔しないためにも「今」を大切にしていきたいです。

【丸山さん（3年）】

僕の三学期の抱負は受験に合格することです。そのためにテストの点を少しでも上げられるようにしたいです。三年になってからテストが難しくなり、テストの点も今までより下がることもありましたが、上がることもあったので、これを続けられるようにくり返しや解き直しを今まで以上に大切にしたいです。くり返しはいつもの勉強を数日後にまたやって、分からない所も完全に分かるまでやることです。解き直しはテストなどの間違いをもう一度やったり調べたりして、そこを分かるようにすることです。もう一度解く時は青ペンで書いて区別したり工夫もして、自分がどこをやったかもはっきりさせておきたいです。問題で全くやり方も分からないものなどは、人に聞いたり、教科書でその場所を読んだりして分かるようにしていきたいです。

このように毎日の勉強一つ一つを大切に受検ではこれらの成果を発揮し、やってきてよかったと思えるように頑張りたいです。